

ハンドボール NO8

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人	<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	学生	<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	高専	<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	中体連	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	小学生	<input type="checkbox"/>	年少大会
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	大學生大会

<input type="checkbox"/> 男子	試合 番号	(19)
<input checked="" type="checkbox"/> 女子		

年月日	2022年10月10日(月)
大会名	第77回いちご一會とちぎ国体

公 式 記 錄 用 紙

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	小田 健介	鈴木 孝明
TD	宮内 勇作	野中 賀	宮内 勇作	野中 賀
MO	中野 利一		中野 利一	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO7

第77回国民体育大会いちごー会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月10日(月)	試合番号	⑩	回戦	決勝戦
種別	少年男子	会場			マルワアリーナ
Aチーム名			Bチーム名		
大阪			福井		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	18	前半	18	38	
	10	後半	20		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

栃木国体少年男子決勝は総体と同じ額ぶれとなった。福井が①柄尾のミドルシュートで先制。序盤は両者が打ち合う激しい展開となるが大阪①大砂のビッグセーブが続き、開始5分で5対2と大阪リード。その後もお互いに得点を重ねる。9分に大阪⑥小門が退場の際、福井は9対9の同点に追いつく。大阪は③尾上の力強いミドルシュートや⑩橋の高い打点からのサイドシュートで、福井は⑨長谷川の長い滞空時間を生かしたサイドシュートや⑤永森の切れ味鋭いカットインで得点を伸ばし、25分で15対15とお互い一歩も譲らず。大阪⑧和田⑨竹下の連続得点で18対15と勝ち越したところで、これ以上離されたくない福井がタイムアウトを申請。タイム明け、福井のエース⑥永森が自らカットしてシュートを決めるなど3連続得点ですぐさま追いつき、18対18で前半終了。

福井⑥永森のカットインで勝ち越し、①山崎の7mT阻止もありさらに勢いに乗り、連続得点で18対21で福井リード。ここで大阪タイムアウトを申請。その後も勢いは止まらず10分で19対25と福井リード。福井⑥永森⑨長谷川らの得点で差を広げ、17分で22対29。追いつきたい大阪は7人攻撃を仕掛ける。大阪は⑧和田⑩橋がシュートを決め、追い上げを図るも、福井の流れは変わらず、最後には福井⑨長谷川と①柄尾でのスカイプレーもあり、28対38で優勝を決めた。福井は今大会全試合35点以上と最後まで自慢の攻撃力を発揮した。

記載者氏名

三ツ木 康平

送信日時

10月 10日(月) 13:20